

地域おこし協力隊

Interview インタビュー

人口減少及び高齢化が進行する赤平市において、市外の人材を積極的に誘致し、地域の活性化を促進するため、平成26年4月より地域おこし協力隊事業を開始しました。

新たな視点により地域の魅力を再発見し、移住定住の促進、地域特性を活かした新たなまちづくりが期待されます。



みんなの笑顔が
すてきなまち

就職活動中心としたきっかけで、全国の地域おこし協力隊を検索したところ赤平市の募集を見つけた。「いつか北海道に住んでみたい」という漠然とした気持ちを持っていたので、これはチャンスと思い切って応募しました。

生活するにあたってまだ知らないことが多いですが、皆さんが笑顔で教えてくださるので距離感が近く感じられます。私にとって、新鮮でとても過ごしやすいまちです。山と川、溢れんばかりの自然が私にはとても魅力的に感じます。

私は企画財政課で、まちの情報発信と移住・定住促進が主な仕事です。広報誌やあかびら



野口 暢子さん

年齢 22歳
前住所地 高知県高知市
出身地 愛知県愛西市
趣味 ドライブ・映画鑑賞
特技 土佐弁

のとびら(ブログ)などから赤平の良さを発信していくと、道内外からの移住を検討している方をサポートします。今後は広報誌で市民の皆さんをインタビューした記事を掲載していきます。一人でも多くの方にインタビューしていけたらと考えていますので、皆さんのご協力をお願いします。

また、任期中に道外から赤平市に移住していただく方の実績を残せるよう頑張ります。

北海道に住み始めてまだ日が浅く、分からないことが多いです。その中で、私なりの新しい視点で赤平市の良さを発見していけたらと思います。市内でキョロキョロ道に迷っていたら道案内よろしくお願いします！

大倉加奈さん



人がとっても温かく
魅力的なまち

私はよく古い建物を探して出かけていたのですが、そんな時に出会ったのが赤平の立坑櫓でした。その大きさと歴史を感じ

る佇まいに感動し、それ以来何度も足を運ぶようになりまし

た。そんな中、赤平の地域おこし協力隊の求人を見出し、すぐに応募しました。

赤平はなんととっても景色がとてもキレイで、歩いてみて、空知川もズリ山も層根の向こうに見える立坑櫓も思わずシャッターを切りたくなるほど絵になる景色だと思えました。このままでも私にとっては十分に魅力的なまちですが、訪れたことのない人にとっては富良野への通り道のひとつではないかもしれません。もっと、赤平の魅力を分かりやすく、面白く、様々な方法で多く

の人に伝えられれば赤平ファンも増えるかもしれませんね。

私は商工労政課で、商店街の活性化に努めます。赤平の内外に商店街の良さをPRすると共に、ごっちゃたら中心地を盛り上げていけるかを考えていき、その一環として、商店街のフリーペーパーを作成する予定です。

まずは自分がまちに溶け込むことだと思っています。積極的に出かけて、皆さんと家族のような関係を作れたらと思っています。何より私は赤平が好きだという気持ちで来ていますので、その気持ちには自信があります！あちこちをカメラ片手にフラフラ歩いていますので、見かけたらぜひ声をかけてもらえたら嬉しいです。よろしくお願いします！

年齢 26歳
前住所地 札幌市
出身地 札幌市
趣味 カメラをもって探検に出ること
特技 多少のデザイン(印刷物関係)